

西条

March
2009
No.384

3



336A地区
2R-4Z

Saijo Lions Club



2008~2009年度▶

国際会長プログラム

-We Serve- われわれは奉仕する キーワード：奉仕で奇跡を (Miracles Through Service)

336A地区ガバナーズスローガン

叡智と勇気・誇りをもってウィサーブ キーワード：和の心

クラブ会長スローガン

未来のために WE SERVE キーワード：健康な心

3月第一例会入会式

【入会にあたって】

しおざきあきよし
L . 塩崎秋義

3月3日をもって、西条ライオンズクラブに入会させていただきました。長きにわたり公務員生活で習得しました《奉仕の精神》を、今日からクラブにおいて更に奉仕の精神を高め、市民の皆様・会員の皆様に信頼されるよう頑張りたいと思っています。諸先輩の皆様、よろしくお願いします



~~プロフィール~~

生年月日 1944 / 11 / 10
勤務先 司法書士塩崎秋義事務所
スポンサー 寺川治美会長
所属委員会 YE・国際協調委員会



青少年育成事業

第5回西条ライオンズカップ軟式野球大会開催報告

青少年指導委員会委員長 野間賢次郎



3月20、21、22日の三日間で上記少年野球大会が愛媛県、香川県、徳島県の28チームを招待し、ひうち球場他3会場で盛大に行われました。初日は恒例となっている西条ライオンズ特製手作りカレーを選手、保護者、スタッフに販売しました。本年度は例年より参加チームが12チーム増え約800名のカレーを準備することとなり、前日の西条小学校家庭科室ではたくさんのメンバー、LLによるカレーの仕込みが行われました。また、当日は朝早くからの調理、各球場への移動、設営、販売と大忙しの一日となりましたが、LLの愛情たっぷりの激ウマカレーに「おいしい！おいしい！」と言いながら、3、4回おかわりに来る子ども達の元気な笑顔に励まされながら無事、終了することができました。たくさんのメンバー、LLのご協力、本当にありがとうございました。大会の結果は下記の通りです。最後になりますが、大会の始球式には寺川会長の元野球部かな？と思わせる程の立派な投球がありましたことを報告いたします。

優勝 西条クラブスポーツ少年団
準優勝 吉田ライレンジ





ライオンズカップカレー作りを終えて

実施報告 2009年3月19日(木) 19:00より前日準備(西条小学校)

メンバー・奥様 39名出席

2009年3月20日(金) 午前7時集合/カレー作りスタート

メンバー・奥様 37出席

今大会で5回を迎えた【西条ライオンズカップ軟式野球大会】、初日恒例の「手作りカレー」を楽しみに参加してくれた野球少年達がなんと24チーム、総勢800名!この野球大会で食べるカレーは、おかわり自由、しかもゆで卵付がセールスポイントであるため、当日に作らなければならないカレーは、なんと・・・1100人前(^^;という計算になります。この大会は喜ばしいことに回を重ねる毎に、参加チームが多くなり、大きな大会になってきており確か昨年は、600人分のカレーを作るのに四苦八苦していた記憶がありますが、そんなのめじゃない・・・、一体どれだけの量になるのか計り知れません。ジャガイモ45キロ、玉ねぎ54キロ、人参80本、お肉27キロ、お米830升。前日の準備は、どれだけ時間がかかるかと心配していましたが、メンバー・奥様方の連携プレーで、わずか1時間あまりで大量の具材が用意されました。慣れれば恐いものなんてないんですね。この時ばかりは、西条ライオンズクラブの結束力の強さを特に感じます。ずっと気にしていた天気予報は雨マークで40%でした。雨天で延期してしまうとこれまでの段取りも延期、そんな不安を抱えながら当日を迎えました。なんとかできそうな空模様、午前7時より各会場担当の責任者、執行部、担当委員らが集合し、細かな打合せをし、そうしているうちにカレーの達人、奥様方がぞくぞくと集結。段取りよく8個の大鍋で一斉にカレー作りを開始しました。途中、皆で仲良く味見。「あーでもない、こーでもない」と各家庭のカレー談議をしながらの煮込み、大変楽しいひとときでした。予定時間ぴったりに見事1100人分のカレーが、いい具合に完成。熱戦を終えた少年達が、笑顔いっぱいでもカレーをほおぼっていました。クラブアクティビティが、3月の後半に2つもあり、体力的にも精神的にもかなり負担がかかったのではと心配しましたが、なんとか乗り切り、しかも大成功に終え、ホッとしました。

皆々様、本当にお疲れ様でした。ご協力に感謝!



カレー販売実績報告

371,500円




第26回ふれあい市民講座【桑田真澄氏トークショー】実施報告

青少年指導委員 清水泰雅



空は青く澄み、花々のつぼみもようやくほころび始めた3月17日、西条市総合文化会館大ホールにて、桑田真澄氏講演会が開催されました。

去年の青少年指導委員会の大和ミュージアムのイベントも非常に思い出深いものでしたが、今年は野間委員長の野球に対する熱い思いもあり、桑田氏を迎えることとなりました。企画の段階から桑田氏しかいないという情熱で準備を進めてきましたが、事業規模がかなり大きかったので成功するか心配でしたが、会場はほぼ満席で実際の観客をみて、ほっとしました。直後の21日からの選抜高校野球大会の1回戦で、西条高校とPL学園が対戦するという不思議な縁を感じながら、講演会を聴いてみるとサイン色紙を配りながら自分で話を進めていたので、イメージとは違い、感心しました。

ただ、講演会、質問コーナー、抽選会が終わると桑田氏はあっという間に帰ってしまい、せめて一緒に記念撮影でもと思っていたので残念でした。

その後の打ち上げ、反省会では先輩方に貴重なアドバイスをいただき勉強させていただきました。最後になりましたが、文化会館の伊藤 稔館長さん、寺川会長や役員の皆さん、事務局の益田さん、大変お世話になりありがとうございました。そして青少年指導委員会の皆さん、おつかれさまでした。

【 夢への挑戦、そして実現へ・・・ 】



たくさんの方が桑田さんに会えるのを楽しみにして会場入りしました



講演終了後、桑田さんと一緒に撮るはずだった記念写真・・・、ちょっぴり残念な1枚となりました



場内の野球少年をステージに上げたり、自分の宝物として持ってきたPL高校時代のグローブ、親友の清原選手からもらったエフォーム、メジャー時代に使っていた道具などに触れさせたりして、場内はとても温かなムードでした。



新居浜別子ライオンズクラブ結成20周年記念式典に参加して



日時：2009年3月29日(日) 13:00～

会場：ウェディングパレス ふじ

クラブを代表し、会長・幹事・会計の3役揃って出席してまいりました。同じ2リジョンとはいえ、近くても遠いお隣の新居浜市所属の新居浜別子ライオンズクラブさんの厳肅な、かつ和やかな雰囲気を感じさせる式典に列席し、我々のクラブのすぐそこに近づいた周年を考えさせられた1日でした。新居浜別子ライオンズクラブ様の益々のご活躍をクラブ一同心よりお祈り申し上げます。



1962年6月チャーターナイト記念として旧西条市体育館前に噴水水飲み場を設置しました。写真は、現在のものです。建物は老朽化し現在は使われていませんが水飲み場が設置された市民公園は今もなお、西条市民の憩いの場となり親しまれています。



【編集後記】

去る3月17日(火)、第26回ふれいあい市民講座【桑田真澄講演会】開催終了後、会場にお越しいただいた方より嬉しいお便りをいただきましたのでご紹介いたします。

昨日の桑田真澄氏のトーク、楽しく、言葉から人柄を感じられて爽やかでした。私の息子は川之江高校まで野球をしておりました。七年前の甲子園に行き、全国4位という結果でした。ベンチには入れませんでした。桑田氏のお話の全てのものに表と裏がある……その裏の役でした。小学4年生から始めて中学に入り、桑田さんの本を読んでました。大々のファンです。桑田氏の話された「**だるま根性** “倒れたままでは負けになるが、起き上がればいい” 息子に伝えます。息子も勉強と野球を両立させてこそ高校野球の真髄だと私も思って、そう語って、息子も学級委員を3年間しながらやりました。桑田氏は息子が思っていた通りの人でした。ますますファンになることでしょう。誠実がピッタリの方です。最後になりましたがこの企画をして下さった西条ライオンズクラブの方々に感謝申し上げます。 かしこ

発行所 ライオンズクラブ国際協会 336A地区 2R4Z
西条ライオンズクラブ
事務局 〒793-0027
西条市朔日市 779-8
西条商工会館 3F
TEL (0897) 56-3980
FAX (0897) 56-9251
E-mail saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp

発行者 会長 寺川治美
幹事 盛實正人
PR・広報委員長 近藤基弘
編集委員 仁後真貴雄 ・ 越智英明
木下日出男 ・ 福島 謙
伊藤隆治
例会日 第1・第3火曜日
例会場 黒猫レストラン
印刷 西条ライオンズクラブ事務局